

平成28年度 第2回自主研修会を開催しました！

前回の自主研修会後に通信を出すことができませんでした。そこで、改めて今年度からの運営メンバーを下記で紹介させていただきます。

なお、今年度は、「単元を見通した学習課題の設定」をテーマとし、子どもたちが積極的に授業に取り組み、学習課題について考えを深めることを目標に取り組んでいきたいと思ひます。

よろしくお願ひします。

校長	山本 有治（西浦南小）
推進委員	青木 孝輔（新知小） 宮下 裕紀（加木屋小） 井口 晃充（半田中） 青木 翔太（雁宿小）

今回は、山本校長先生（西浦南小）、新美先生（乙川中）、浅野先生（半田中）、宮下先生、井口先生、青木翔太先生、青木孝輔の7名で行いました。

【提案①】

青木翔太先生から、小学校6年生社会科の学習計画を提案していただきました。

今回は「天下統一と江戸幕府」の単元で、『天下統一に一番貢献したのはだれだろう』ということ、単元を通したテーマとして追求していくことをメインにしていました。提案していただいた単元の学習計画は次の通りです。

- ① 長篠の戦について調べ、学習計画を立てる。
(三英傑のうち、誰について、どんなことを調べたいかを決めさせる。)
- ② 三英傑について調べる。
(教科書や資料集を使って調べる。)
- ③ 調べたことを基に、意見交流をする。
- ④ 三英傑について話し合い、まとめる。

青木翔太先生の雁宿小学校では、今年度の現職のテーマを「アクティブラーニングを取り入れた授業」として取り組んでいるとのこと。それを受けて、本単元でも、調べ学習を基にした話し合い活動を取り入れていました。

この提案の中で、まず話し合ったのが“アクティブラーニング”についてです。

アクティブラーニングを取り入れることで、児童館の活発な意見交換が望める一方で、習得させたい事柄を確実に



天下統一に最も貢献したのは…？

に習得させることや、時間数を確保することが課題として挙げられました。それらを解消するため、第3時に調べたことを意見交流するという活動をさせ、分かったことをまとめる時間を設けています。他のグループの発表を聞くことで、自分が調べていない人物の業績についても知ることができ、学習内容の習得につながると考えられます。

そして、ここでの活動で得た知識と、自らの調べ学習で得た知識とを合わせて『天下統一に一番貢献したのは誰か』を話し合うということです。

時間数を増やすことなく、学習内容の習得も目指したこの実践がどのように出るのか…事後報告をお待ちしています。

【提案②】

半田中学校の浅野先生から、中学校1年生社会科の地理の授業についての提案をしていただきました。

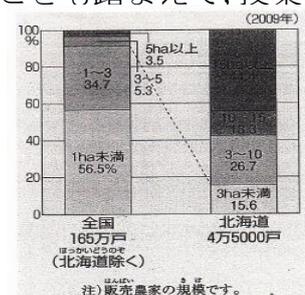
本時のテーマは「北海道の産業の特徴を、自然環境との関係から考える」です。

この単元は、日本の地域に目を向ける最初の単元となっているそうです。また、これまでに、アメリカの大規模農業などの外国の産業について学習しているということも踏まえて、授業づくりを考えていきました。

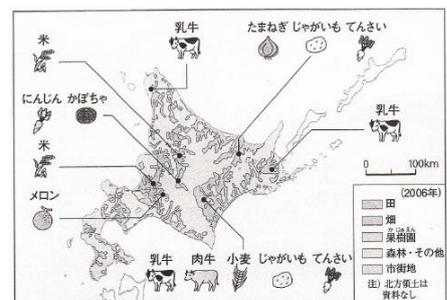
まず、既習事項と本時の学習内容を結び付けてはどうかという考えが出ました。日本国内では、一戸当たりの耕地規模が圧倒的に大きいことに注目させ、アメリカの大規模農業と関連付けて考えさせることができるのではないかと考えたものです。それが全国で最も農業生産額が多いということにつながっていると考えられることができるとも考えられます。

また、新美先生から単元全体を通して、「自然環境」をテーマとし、学習を進めていってはどうかという考えをいただきました。その中で最終的な目標を、「北海道のキャッチコピーを考える」や「宣伝大使になろう」といったことに設定すると、そのためには北海道について詳しく知る必要が出てきて、学習につなげることができるのではないかとこのことでした。

やはり、授業を組み立てていく上で、単元を見通した学習活動の設定というものは欠かせないものであると感じました。



⑤農家の耕地規模のちがひ (農林水産省資料)



①北海道の土地利用と主な農産物(国土交通省資料ほか)

(2009年)	0%	20	40	60	80	100
小麦 合計167万t	北海道 59.3%	7.6	5.8	その他 23.5		
じゃがいも 合計244万t	北海道 76.9	福岡県 4.0	群馬県 3.8	その他 14.0		
たまねぎ 合計115万t	北海道 57.4	鹿児島県 3.4	茨城県 1.7	その他 17.9		
にんじん 合計65万t	北海道 27.2	千葉県 20.3	徳島県 8.2	群馬県 5.3	その他 39.0	
牛乳 合計791万t	北海道 49.7	千葉県 4.1	徳島県 3.4	群馬県 3.3	その他 39.5	

②主な農産物の県別生産量(農林水産省資料)

次回の予定

7月6日(水) **19:00~** 半田福祉文化会館(雁宿ホール) 第1和室
多くの先生方のご参加をお待ちしています。